

令和7年度
秋季特別展

一乗谷と

戦国の
かたな

関連企画

戦国大名朝倉氏は、多くの名刀を所蔵していたことが記録に残されています。なかには鎌倉時代や南北朝時代の名工による太刀が登場しています。こうした刀剣は、単なる武器ではなく、武士の象徴や権威の表れでもありました。一方、一乗谷朝倉氏遺跡からは、刀剣を装備するための刀装具が多数出土しています。鏝や目貫、小柄などの出土品からは、当時の使用の様相を知ることができ、本講座では、文献により伝わる朝倉氏所蔵の刀剣と、出土刀装具を取り上げ、戦国時代における一乗谷の刀剣文化を解説します。

歴史講座

一乗谷と刀剣

照指 銘 越前一乗谷朝倉氏遺跡
神祇五位大祐下 部定春

日時

10.18 [土]

14:00

15:30

解説 多田明加 (当館学芸員)

定員: 100名

(web 事前予約・先着順)

場所: 博物館分館講堂

(あさみゅーホール)

参加費用: 無料

参加方法: WEB 予約制



こちらから
ご予約ください。

お問い合わせ: 福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館

電話番号: 0776-41-7700

E-mail: asakura@pref.fukui.lg.jp



一乗谷朝倉氏遺跡博物館
ICHIZODANI ASAKURA FAMILY SITE MUSEUM